

2023年度 第44回 大阪府高等学校芸術文化祭 放送文化部門
番組部門 結果・講評一覧

【審査員】

井村 慎介	関西テレビ放送（主審）
小畑 敦彦	大阪府立貝塚高等学校長
浜田 佳樹	大阪府立東百舌鳥高等学校長
中井 勝久	大阪夕陽丘学園高等学校
古賀 歩	箕面自由学園高等学校
阪本 純治	桃山学院高等学校
久下 哲也	大阪府立池田高等学校（計時・規定チェック）

6人の審査員が100点満点で採点し、合計600点で評価しました。

その上で、規定違反(権利処理の不備等)について減点しました。

その得点を基準として、ラジオ番組は上位1つ、テレビ番組は上位2つを優秀賞としました。

また、一定の基準に達している作品を奨励賞としました。

審査員からいただいたコメントをまとめ、「講評など」として掲載しています。

※ 審査番号順に掲載しています。

大阪府高等学校視聴覚教育研究会 放送コンテスト委員会

部門	番号	学校	作品名	評価	権利処理等	講評など
ラジオ番組	1	箕面自由	服部天神宮の後継者	奨励	特になし	何が音で表現できるのかを追求してほしい(インタビュー以外で)。鈴の音とかインタビューとナレーションの使い分けをすべき。番組の軸が見えてこない。取材を通じて伝えたかったことは何か?「足祭り」だけで足りなかった方が良かった。服部天満宮の神職さんの紹介で3分使ったので、こちらがテーマかと思ったら、「足祭り」の話題に。その祭りのイメージがわからない。現場音だけでもあれば…。TV向きかと思う。神職の方のことがよくわかりました。あと、「足祭り」がなぜ開催されることになったのか。その経緯をもう少し知りたかったです。かとうさんの思いが、参加者に伝わっていることがわかった。「足祭り」の様子がほしい。音量バランスがバラバラ。ナレーションをもっと考えて構成を。31日のアクセント。コメントをもっと考えよう。エンディングのBGMのタイミングも考えよう。加藤さんと服部天満宮のことはよくわかりました。アナウンスはよくできています。インタビューのバックの音が気になります。インパクトがない。
	2	相愛	未来への希望	優秀	特になし	冒頭にノイズを生かす試みは良かったが、授業中のONなども聞きたかった。ヤガミ先生の無料塾をはじめたきっかけや地域が抱える問題が、番組のテーマとして入ってきたのが良かった。社会のシステムとしての無料塾がもたらすメリットや成果を具体的に知りたかった。あと金銭的な話も。「門真勉強会」の特徴やヤカミさんの人物像はよく伝えられている。「塾」の現場音がほしい。現在問題になっている難しいテーマをわかりやすく取り扱っていました。あともう少し伝えたいことをはっきりしてもいいのかなと思いました。やかみさんの思いがこちらにも伝わってきた。同じような他の無料のものとは何が異なるのか。門真らしさが冒頭にほしい。その2つの独自性って他のものと比べた?(他のところの取材要)地域性という観点において、疑問が残る。音はキレイ。ノイズが気になります。今の身近な問題を取り上げているのがいいところです。
	3	四天	天王寺舞楽～1000年の時をこえて～	奨励	特になし	何故、天王寺舞楽の音が入らないのか?制作意図は番組に入れる必要は無い。そもそも天王寺舞楽が何なのか聴いていても想像できない。ラジオは映像が無いが、聴いている人に映像を想像させる仕掛けを工夫してほしい。楽器は何か?演奏、舞謡している人の思いなど知りたい。初めのナレ長い。「サンボウガクソ」などの用語のイメージがわからない。舞楽の現場音(もしかしてBGにはいっていた?それならそうと伝えてほしい。)がほしい。題材は面白いです。ラジオよりもテレビに向いているかなと思いました。もう少しインタビューを入れてもいいのかなと思いました。ナレのレベル大きいのか?マイクに近い?一人目のインタ音声ほしいな。音がノイズだらけ。BGMに声アリアリはいいかなものか。リバーブいる?マイク吹きすぎ。衝撃かどうかはリスナーが決めることです。ナレーションだらけで共感性が乏しい。その公演の音は??テレビ向きな要素が多い。見てみたいと思える構成にしてください。アナウンスをしっかりとしてほしい。TV番組で見てみたい。BGMはいい感じです。

部門	番号	学校	作品名	評価	権利 処理等	講評など
テレビ番組	1	いちりつ	つなぐ		特になし	<p>画質を下げすぎではないか？「子どもに野球の楽しさを伝えたい」がテーマなのであれば、楽しさを味わっている子どもの証言をキチンと入れるべき。あとは、親の喜びの声とか。「感情」を描く工夫を。</p> <p>そのために何を取材すべきかをもう少し工夫して、精査してほしい。</p> <p>テーマとしてはGood。素材はいい。取材も丁寧。伝えたいこともわかる。課題も取り上げています。参加者(子ども)のインタ、もうちょっとあってもよかったし、保護者の話も聞きたいです。グラフの縦軸の意味は？</p> <p>野球の危機的状況とそれを何とかしようという取り組みがわかりました。映像と音声はずれているところがあるので、もう少しチェックしてみてください。松谷さんのインタ画像が粗い(バックが気になる)。</p> <p>それぞれの思いが伝わってきた。フォントを再考したい。</p> <p>スライドがよくわからない。役職のテロップと人名が同じ大きさ???</p> <p>グラフおかしい。思いの強さがアピールしたいのであれば、構成はもっと考えるべき。テーマが何だったのか不明のままラストを迎えた。</p> <p>インタビュの時の手ぶれが気になります。「野球」と「郷土」のつながりは？</p>
	2	プール	大阪吹田発		特になし	<p>コーラの番組なのであれば、まず、コップに入れたコーラが見たい。</p> <p>介護の現場、コーラ製造の現場は、撮影できなかったのか。</p> <p>くわいはコーラに入っているの？何の味になっているの？「つながる」がメッセージなのであれば、実際に繋がっているシーンが見たい。</p> <p>2人のインタビュは、紙とペンですべきだった。素材はいい。</p> <p>2人の思いよく伝わる。</p> <p>「くわい」を手を持った画、インタの内容とマッチして◎。</p> <p>コネクトもよくわかった。コーラの話があまりなかったのが気になった。</p> <p>テロップ、呼び捨てはやめましょう。(「～さん」に)</p> <p>2人の「クラフトコーラを通じて地域とつながりたい」という思いは伝わりました。現物のクラフトコーラが出てこないのは残念でした。</p> <p>樋口さん、中村さんのインタ、2人を写すより、しゃべっている人を出したい。</p> <p>平野さんに敬称(「さん」)を入れたい。</p> <p>吹田のコーラとくわい、よくわかりました。音量バランスがおかしい。</p> <p>ドキュメントを通じてテーマが複数あるように思える。</p> <p>短い時間だから、言いたい、伝えたいことは1つに限定すべき。</p> <p>編集、取材、ナレーションを全国のものを見て勉強してください。</p> <p>テロップの使い方が上手です。よくできた作品です。</p>
	3	四天東	先生方のシェアハウス		奨励	特になし

テレビ番組

4	四天	We are Osaka		特になし	番組の軸となるものが見出せない。キッチンマーケットとは何か？同じカットを何度も使うのは良くない。「どこから来たか？」を何故何回も何人に聞いているのかが、理解できなかった。テロップで工夫できるはず。天王寺を外国人の視点から描いたのはおもしろかった。ただ、インタだけの構成になってしまったのが、残念。海外の人にインタビューしているのは、おもしろかったです。「天王寺の変ったところ」は、インタビューで出てこなかったのでしょうか？ナレの音声レベルの違いが気になる。インタ、風の音が気になる。英語を使っのインタいい。着眼点良かった。「てんのうじ」のアクセント、それでいい？音が割れている。何を伝えたいんだろう？地元の良いところを紹介したいなら、1つをピックアップすべき。「食」も「文化」も具体性がなく、伝わってこない。映像が全体的に粗いです。もっと広い取材してほしい。
5	箕面自由	第一回足祭り	優秀	特になし	何故今、足祭りを始めたのか？祭りにこだわった理由が知りたかった。マラソンなどは、ゴールシーンだけでなく、ルートや走っているシーンが見たかった。行きたいと思うまでに至らなかった。丁寧な取材とテンポ良い画で、祭りの様子をよく伝えている。テレビとラジオで同じ素材というのはいただけじゃない…。ブラックビデオはテストパターンではない。「足祭り」のことがよくわかりました。「足祭り」を始めたきっかけをもう少し知りたいです。画がキレイ。加藤さんに「神職」とか「服部天満宮」とかをテロップで入れたい。場所、地図があればいいな。(服部天満宮と緑地公園の位置関係もわかる)テロップ、役職がついていないし、ずれているし…。「足祭り」のことがよくわかりました。よくできている作品です。
6	相愛	浪花のシンボル	優秀	特になし	テーマ選定がとても面白い。従業員がつくっている職人技をもっと見てみたかった。大阪に立体看板が多い理由は、何なのか知りたかった。生徒が体験するシーンなどもGood。全体を通じて興味の持てる内容だった。おもしろい話題。社長さんの人柄が良く伝わるとともに、暖かい会社であることがよく描けている。「やってみました」企画も◎。完成品を見てみたいです。立体看板と社長の人柄が伝わってきました。放送部員の一生懸命作っているところも良かったです。あと、看板を見ている人のインタビューがあるといいなと思いました。中村さんや社員さんの表情がいい。体験もできて大変でしたね…。BGMが突然切れる。テロップが雑です。「作ってみた」要る？？もう少し地域性に踏み込んだ話の展開にしてほしかった。「進化」って何ですか？どう進化しているのか伝わらなかつた。大阪を紹介する楽しい作品です。部員が体験しているのが作品の質を上げています。
7	阪南大	Polaris ～大阪が生んだ奇跡のオムライス～	奨励	特になし	1stカットは「オムライス」ではないか？うまそうと思わせないと！特徴的な建物の理由(和の建物)は？通販の情報を入れた理由がわからなかつた。撮影方法をもう少し工夫してほしい。北極星オムライスへの思いなど、よく取材している。社長の思いはよくわかつた。北極星のことをより知ることができました。テーマ通り、「奇跡」のところにももう少しスポットをあててもいいかなと思いました。ナレの音声レベル、バラバラ。マイク吹いているよー。通っている先生を出してくるのもおもしろい。社長さんの思いと笑顔がよかつた。カメラ、ぶれすぎ。マイク吹いている。作る工程はドキュメントに必要ですか？歴史や文化に焦点を当てた方がよいのでは？話の展開につながりがない。伝えたいことは一つにまとめて、それに向けて構成を考えてください。おいしそうな映像でした。取材もしっかりとできていて、いい作品です。

部門	番号	学校	作品名	評価	権利 処理等	講評など
番組自由	1	四天	ドラマCD 「クロネコの 日常」第3 話 「語る理由」	—	特になし	<p>声はキレイだが、大切なキーワードが聞き取れない。誰？ どっちが海の動物が好きなのかよくわからなかった。 メインテーマに入るまでに時間がかかりすぎ。時間のバーがモヤモヤした。 ドラマCD、語る理由がピンとこない。 2人の関係性や仲の良さは聞いていて楽しかった。 気づきや学びの要素も入れてほしかった。 放送部制作ということですが、この作品をどういうコンセプトで作成されたのかがよくわかりませんでした。 トークの中で2人の笑い声が多く、伝えたいことがあまりなく、残念でした。 ネットラジオでも「何を伝えるか」がないと大変だと思います。 作品の終わりの方で、「20回記念」のことを表現してくれているのが救いです。 もしかしてテーマは「好きなことを語る」？ その点では、タイトルの「語る理由」との関連性が感じられませんでした。 ラジオ番組のようでした。テンポよくやりとりができていますと思います。 ただ、本当に語り合っているのか続いているので、もう少し何か工夫があればいいのになと思いました。さりげなくタイムバーが動いている。面白い。 配信している形のラジオ形式は結構面白い発想。 でも、「ドラマ」というよりも「トーク」になっていて、いつイベント(事件)が起こるのかと聞いていて不安になった。最後に2人の思いが出ていた。 冒頭1分でどういう番組かが伝わらないと、何に注目してよいのかわからない。 「番組」なのだから、誰に見てもらうことを意識しているのか。 興味を持ってもらう工夫があった方が有意義です。 「ドラマCD」は、キャラや声優の魅力ありきでは？ スライダーを動かしている加工は大変だったでしょう。 ラジオ番組として聞くには、尺が長いので、CM等を入れるとよいと思います。</p>